

## 第129回情報交換会

～感性で付加価値化を目指す！～

日時：2018年5月16日(水)14:00-17:00

場所：京都工芸繊維大学 60周年記念館 2F 大セミナー室（京都市左京区松ヶ崎御所海道町）

[https://www.kit.ac.jp/uni\\_index/access/](https://www.kit.ac.jp/uni_index/access/)

[https://www.kit.ac.jp/uni\\_index/campus-map/](https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/)

(共催：京都工芸繊維大学・繊維科学センター NPO 未利用資源事業化研究会)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。早速ですが下記の通り第129回情報交換会を開催します。繊維リサイクル率が低迷する中、再生品や仕組みにいかにか付加価値を付けるかが問われています。今回はこの付加価値を「感性」という切り口で考えて見ることにいたしました。「感性」という言葉は我々は日常的に良く使っていますが、正直、わかったようで良くわからない言葉です。今回は幸いなことにこの「感性」に関する調査研究で非常に有名な(株)感性リサーチの手塚祐基氏に繊維リサイクルと関連付けたお話しをしていただけることになりました。また、布の感性(風合い)計測装置の開発・販売等をされています、カトーテック(株)の河内敬氏からも主に感性の定量化の話をお聞きすることができました。さらに、当研究会が進めています学校制服リサイクルシステム構築事業の中間報告も行います。講演会終了後には講師を囲んで簡単な懇親会も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合ってくださいと幸いです。なお、準備の都合上、参加の有無を5月8日(火)までに木村宛(E-mail:tkimura426@gmail.com)、ご連絡いただくと幸いです。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。

敬具

### 記

14:00～14:10：開会挨拶

木村照夫 氏(本研究会委員長、NPO 理事長)

14:10～14:40：学校制服リサイクル京都モデル構築事業報告(京都市ごみ減量推進会議助成事業)

沖本智美 氏(本事業リーダー、帝人フロンティア)

14:40～15:20：話題提供

「感性を計測し、付加価値化に弾みを！」

河内 敬 氏(カトーテック(株) 営業部部長)

15:30～16:40：特別講演

「感性変化が生む流行の周期と繊維リサイクル」

手塚祐基 氏((株)感性リサーチ客員研究員(感性アナリスト、プロダクトデザイナー))

16:40～17:00：報告事項

17:15～19:00 頃：懇親会

懇親会(場所：京都工芸繊維大学 60周年記念館 2F 小セミナー室)

参加費：講演会 [研究会/学会:会員、共催団体]無料、[非会員]1,000円(資料代)

懇親会 3,500円

以上